

ケーブル・アワード2014

第7回ベストプロモーション大賞 グッドプラクティス部門エントリー作品

科学技術への理解増進に協力



の全国配信で



長岡技術科学大学
Nagaoka University of Technology

のプロモーション

平成26年度文部科学大臣表彰（科学技術賞 理解増進部門）受賞

大学の広報活動支援にケーブルテレビを活用

世界に誇る最先端技術の研究開発と教育を行っている長岡技術科学大学に、探検隊に扮した小学生が潜入し、科学技術の魅力を伝える番組「テクノ探検隊」。そのねらいは、

① 「理科離れ」の深刻化に歯止めをかける。



② 長岡市民から大学に親しみを持ってもらおう。



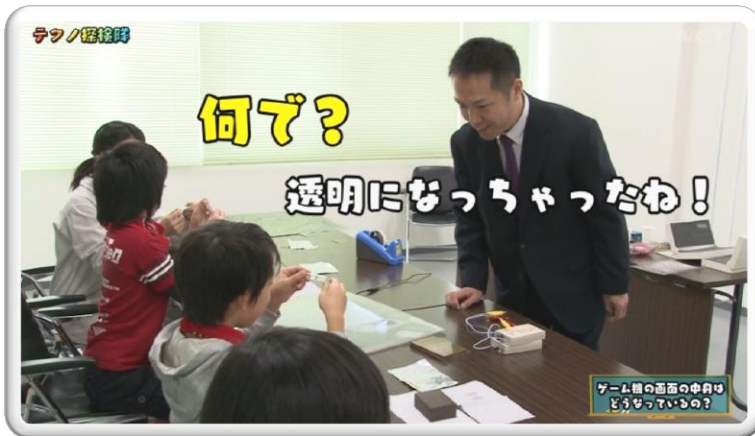
③ 全国から優秀な学生を集める。



難しい講義をわかりやすく、そして全国へ

長岡技術科学大学のプロモーションをするために
テレビができることは何か。

未知の世界に目を輝かせながら質問する**小学生**。



難解な**専門用語**を**封印**して奮闘する教授。



さまざまな**実験**や**体験**を通じて探検隊員たちは
自然にサイエンスの面白さを**発見**する。



さまざまな工夫を凝らして、もっと身近にサイエンス

最新の技術や装置を
小学生でも解る言葉に変換し、
実験を多用しながら小学生の
「目の輝き」を画面に映し出す。



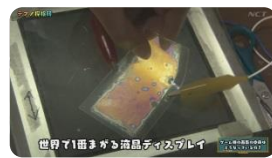
市内の小学校に隊員募集のチラシを配布し、市民参加型の番組として大学を身近に感じてもらう。市内の企業に「出張探検」し大学の研究がどのように活用されているのが紹介する。

全国各地の高専出身の学生が出演して長岡技術科学大学の魅力を発信、AJC-CMSを使って全国のケーブルテレビ局で放送している。視聴世帯数を増やすために大学のネットワークをつかって全国のケーブルテレビ局に放送を呼びかけている。



まだ見ぬ世界へと探検はまだまだ続く

2013年4月よりAJC-CMSを通じて**全国29のケーブルテレビ局**
 およそ**200万世帯**に向けて**放送**され、現在も配信局を拡大中。



ケーブルテレビ=ローカル放送局のイメージを一変させたとして、
 大学側からもこの**全国配信(AJC-CMS)**の取り組みが高く評価されている。



この取組が劇空間的手法を取り入れた理解増進に貢献したとして、
 長岡技術科学大学の副学長ら3名が
 平成26年度**文部科学大臣表彰(科学技術賞 理解増進部門)**を受賞。